

渡良瀬遊水地 ヤナギ・セイタカアワダチソウ 除去作戦

ラムサール条約湿地「渡良瀬遊水地」は、栃木・茨城・群馬・埼玉の4県4市2町にまたがる面積約3,300haの国内最大の遊水地です。洪水から首都圏を守る治水の要であるとともに、絶滅危惧種を含む数多くの貴重な動植物が生息・生育し、生物多様性のシンボルでもある国の特別天然記念物・コウノトリが定着する「自然の宝庫」です。小山市では、この貴重な湿地環境を保全するため、関係機関・団体やボランティアのご協力のもと、「ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦」を2014年度から実施しており、7年間で延べ約15,800人のご参加をいただきました。みんなの力を合わせて、渡良瀬遊水地の未来を守りましょう！



＜2021年度実施計画＞

6月26日(土) AM7:30～

10月 9日(土) AM7:30～

11月28日(日) AM9:00～

各回30分前より受付開始

詳細は小山市ホームページをご覧ください

<https://www.city.oyama.tochigi.jp>



多くの皆さまのご協力により貴重な湿地環境が保全され、2020年5月には、1971年に国内野生コウノトリが絶滅して以降、東日本初となる野外繁殖が実現しました。

＜お問合せ先＞

小山市役所 6階 総合政策部自然共生課

TEL: 0285-22-9354

＜小山市渡良瀬遊水地湿地保全サポート団体＞

2019年度に実施したすべての「ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦」に5人以上で参加いただいた企業・団体等の皆さまです。(15団体、五十音順)

※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰制度を中止して開催させていただきました。

- アクリーグ(株)、(株)足利銀行、潮田建設(株)、思川西部土地改良区、小山北桜高校、(株)オリジン、大和ハウス工業(株)、(株)栃木銀行、(株)巴コーポレーション、西原・ヴェオリア・ジェネッツ・日本環境クリアー特定業務委託共同企業体、日本無機(株)、社会福祉法人パステル、水戸証券(株)、郵便局、(株)ヨロズ栃木

渡良瀬遊水地での湿地保全活動を独自に継続して実施いただいている企業・団体等の皆さまです。

MS&ADインシュアランスグループ (2014年～)